2022年度　一般社団法人　富士青年会議所

THE JC TIMES

2022年度　スローガン

新たな一歩が拓く道　未来に種を蒔こう！！

２０２２年度理事長
稲葉　大輝

理事長挨拶

理事長職を拝命し、まず初めに悩まされたのが組閣をどうするかということでした。そして、理事長職を続けていく中で、やはり悩まされたのも人に関することでした。十人十色とはよく言ったもので、それぞれに信念や正義があり,それは否定するものではありません。
人それぞれに良さがあり、また、足りないところもある。そこを支えあって最終的に目的を果たせるチームに導くことがリーダーの役目ではないかと思いました。書籍や、諸先輩方からの教えで知識としては知ってはいるものの、相手によって感情は変わるし、対応も変わります。すんなりいかないからこそ、「どうすればいいか」「次はこうしてみよう」と考えるきっかけになり、悩むからこそ自分の中に記憶されるんだと思います。１年で見れば、色々ハプニングはあったかもしれませんが、長い目で見れば、きっと「気のせい」なんだと思います。
なにはともあれ、私は今年度で卒業となり叶いませんが、「もう１回やりたい」と思えるほど、個人的にはとても楽しく過ごせた１年でした。また、それに付き合ってくれた井出専務をはじめ、理事メンバー、フォロワーメンバーには感謝しかありません。１年間、有難うございました！

理事長予定者挨拶

2023年度、第66代理事長の職をお預かりさせていただくこととなりました、佐野弘明です。青年会議所のMissionは「青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提供する」ことにあります。だからこそ、私たちの前には「個人の機会」「地域の機会」「国際の機会」「ビジネスの機会」という4つの機会が多く訪れます。この多くの機会はメンバー一人ひとりに例外なく訪れますが、活かすかどうかは自分次第です。
2023年度は「共栄共創」未来へ挑戦しよう！！のスローガンを掲げ、１年間の運動を繰り広げてまいります。私たち一人ひとりがビジョンを描き、発展・成長することが出来る機会を数多く創出していきます。そしてその先で、多くの仲間と共に、私たちのまちを共に創造することが出来ると信じています。メンバー、パートナー含め、多くの方が自身の未来とまちの未来を描き、挑戦する。そんな明るい豊かな社会に向けて、1年間挑戦し続けます。
本年度に引き続きまして、2023年度も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

２０２３年度理事長予定者
佐野　弘明

2022年度　一般社団法人　富士青年会議所

後期事業振り返り

65周年記念式典

9月25日に開催された一般社団法人富士青年会議所創立65周年記念式典においては、過去を振り返り未来に繋げるキッカケとなる節目の年として、感謝をし、今在籍しているメンバーにとって新たな未来への一歩を踏み出す契機となってほしい、そしてその運動と活動を広く周知したいという想いで企画をしました。
周年事業の#フジアンブレラスカイにおいても、今まで富士青年会議所が存続して運動、活動させて頂いているのも皆様のおかげだと感じており、感謝の意を込めて企画しました。それと同時に富士青年会議所の存在がもっともっと認知してほしいという想いも込められております。
過去を振り返るということで富士青年会議所の歴史を改めて知る事が出来ました。それと同時にこれからもこの団体は今よりもっと躍進して富士市のリーダーとなっていかなければならないと感じました。
パッション！！！！

パパとママにも日曜日を地域子供見守り会

本事業は、家庭や学校だけでなく、社会全体で子供を育てる社会の実現を目標に 実施しました。富士市には日曜祝日に小学生のお子さんを預けられる施設が充分にはありません。そこで、実際に我々富士青年会議所メンバーで小学生のお子さんを預かってみました。
実際にお子さんたちを預かって、お子さんたちの親御さん達の苦労を理解することができました。子育ては本当に大変だと思います。他方で、お子さん達と遊ぶことはとても楽しかったです。
他所のお子さんを預かるというのはとても大変なことかもしれませんが、社会のあらゆるステークホルダーが協力して子供を養育できる社会が到来すれば、より良い社会が実現できると思います。
ママとパパにも日曜日ができるように、社会全体で子供を育てていきましょう！

第７１回全国大会

２０２２年１０月６日～１０月９日にかけて大分の地にて第７１回全国大会が開催されました。
全国大会では各種セミナーを行っており、今後に生かすことの出来る学びや刺激を受ける事が出来ます。
この全国大会で行われる卒業式に参加してきました。卒業式ではレミオロメンのボーカル藤巻亮太さんによるシークレットライブが行われ大いに盛り上がりました。
青年会議所では、１年毎に役割が変わります。そんな青年会議所で行われる全国大会は、日本全国の青年会議所の集大成の場であり、卒業生をお祝いする場となります。

2022年度　一般社団法人　富士青年会議所

想い描こう！自分とまちのMeRise

富士市や自分の明るい未来について想い描いたことを、小学４年生から中学３年生の子どもたちに、絵や作文で表現してもらいました。
全部で５２作品の応募があり、応募された全作品をＹｏｕＴｕｂｅで発信しています。１０月３０日には発表会を行いました。子どもたちの自由な発想や気持ちを引き出し未来に種を蒔いていきたいという想いから、本事業を行いました。事前に見てもらう課題動画に沿った未来を想い描いてくれた子、自分ならではの未来を想い描いてくれた子、色んな個性あふれる未来図が寄せられました。発想内容もさることながら自分たちだけでなく、高齢者や、まち全体が住みやすくなる未来を想い描いた作品が多く、子どもたちの温かさを感じることもできました。

襷で繋ぐ会員の絆　～第1回JCI富士駅伝大会～

コロナ禍のここ3年、対面での交流事業の機会が減少していたことから、屋外で安全に開催が可能で、また多少の雨天でも開催可能というところから、この駅伝事業を企画させていただきました。
長距離を走るという、苦楽を共にすることでメンバー間の絆の構築の一助になったのではないかと思います。また何より参加メンバー全員が手を抜くことなく、全力で取り組んでいただいたことにより、私の想像以上の良い事業になったと確信しています。
印象的だったのが、走り終わったメンバーが役職等関係なく、設営にご協力してくれたことです。皆様の協力無しには、あのようなスムーズな進行は出来なかったと思います。また委員会メンバーも本当に臨機応変に対応していただき、自分では気付かない部分を本当にカバーしてくれました。本当にありがとうございました。

今年度、富士青年会議所には５人の仲間が増えました
２０２２年度下半期新入会員紹介

嘉茂　寛人

富士信用金庫　融資部　事業サポート課に勤務している嘉茂寛人と申します。
私は地域金融機関に勤務していることから、富士市の若手経営者である皆様がどのように経営について考えているのか勉強させていただきたく入会させていただきました。
これから皆さまと一緒に地元富士市の為に貢献させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

市川　智将

この度入会の承認をいただきました市川商店の市川と申します。
色んな業種の方々が集まるJCで仲間を作り自己研鑽することで、そのことを本業に活かせることができればと考えております。
皆様、ご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご卒業おめでとうございます！！

2022年度一般社団法人富士青年会議所　卒業生メッセージ

2012年６月入会

勝又拓也

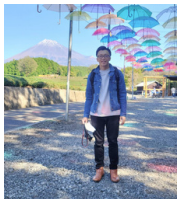
この富士市で、この団体で、みなさんに逢えて本当に嬉しかったです。
ここで出逢えたみなさんひとりひとりが、私にとって個性豊かで尊敬すべき師でした。
ここでの経験とみなさんのことは、いつまでたっても忘れません。
１０年間、大変お世話になりました！

2014年５月入会

野口栄一

皆さんとの、出会いに本当に感謝しています！
また、多くの時間を費やしてきた方々、大変お世話になりました。
今後とも、宜しくお願い致しますね！！

2016年6月入会



稲葉大輝

「JCは最後の学び舎」と言われることもあるようですが、僕はそうは思っていません。計画を立てることや、設営、議論を交わすこと、組織づくり…全てのことに修練、友情が包含されていて、40歳になるまでの土台づくりだと思っています。卒業してからその土台を活かして地域や社会に貢献していくことが、奉仕に繋がるんじゃないかなぁと思います。「終わりの始まり」これからが長い旅になりそうです。7年間、お世話になりました！

2017年8月入会

杉山　亮

他人への敬意、思いやりや感謝の気持ちを持ち、自らは常に謙虚に。
実るほど頭を垂れる稲穂のようにありたいものです。

ありがとうございました。

2019年10月入会

風能　淳

富士青年会議所に入会して3年が経ち今年卒業を迎える身としてあっという間の3年間だったと感じております。ただこの富士青年会議所の活動で様々な方と出会い、出会った方のおかげで新たな発見と成長が出来ました。短い間でしたが、感謝申し上げます。

2022年11月復会

頃安淳介

　まずは理事長をはじめ理事の皆様方、この度は復会から卒業とご配慮頂き誠にありがとうございました。
当時の私は管理者になったものの、朝礼や会議など手抜きで準備も行っておらず進めていましたが、委員会に参加していく中で「全ての物事を成功させるには段取りがすべて」という体制が自分には欠如しており、すぐに取り組んだことを今でも覚えています。
こういった機会を与えて頂いた会社にも感謝、なにより今日まで支えて下さった先輩、卒業という舞台を作ってくださった理事長はじめ理事の皆様方、LOMのメンバーの皆様方に心からお礼申し上げます。